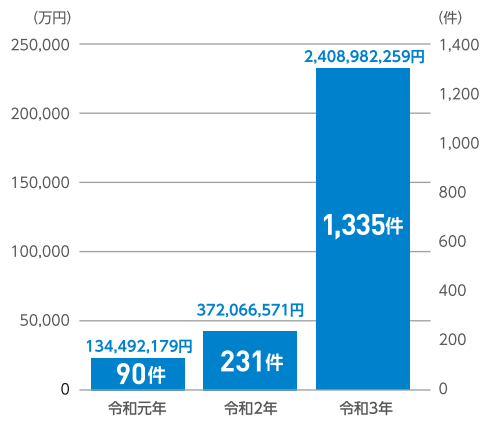
収入保険で安心経営

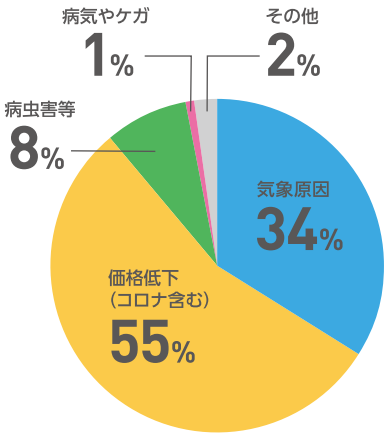
令和3年は、新型コロナの影響で農産物の需要が落ち込み、農産物の価格が低下し、農家の収入に多大な影響を及ぼしました。
秋田県も例外でなく、県内加入者には下記のとおり、保険金等を支払っています。

令和3年契約者に
約24億円支払う

支払い件数及び金額



令和3年支払要因



※令和４年8月5日現在

安心のネットワーク NOSAI
秋田県収入保険推進協議会
秋田県農業共済組合

大仙市
水稲・大豆・野菜
株式会社SATORUファーム
代表

伊藤 悟さん

令和3年契約から加入しました。農業法人は従業員の生活に対し責任があるため、加入に迷いはありませんでした。

加入時は米価がここまで下がるとは思っていませんでした。収入が減っても運転資金が必要です。つなぎ融資を申請し、資材代などの支払いに充てることができ、助かりました。つなぎ融資は以前から魅力的だと思っており、その魅力を実感することができました。

経営規模を拡大し、収入も増えていく中、収入保険のおかげで安心して農業ができます。収入保険の力を借りながら、安定した経営を目指していきたいです。

横手市
果樹

小川 忠洋さん

収入保険は幅広い補償が魅力だと思います。初年度は積立金の負担が大きいですが、保険料は果樹共済の掛金より安くなりました。

令和2～3年の冬は記録的な大雪に見舞われ、ブドウ棚はすべて倒壊してしまいました。元通りに棚を復旧したものの、倒木や枝折れなど樹体の損傷は大きく、収穫量は思っていた以上に減少しました。青色申告書類を提出する事で、支払処理をスムーズに進めてもらい、約2週間で保険金等が支払われました。

4年連続の大雪や秋の台風で大打撃を受けたこともありました。農家の努力では防げないこともあり、経営を安定させる収入保険は優秀だと思います。

湯沢市
水稲・野菜

武石 吉廣さん

新型コロナの影響で需要が落ち込み、エダマメとネギは平均価格が大きく下落し、減収しました。被害申告の手続きや支払いまでの説明など、職員の対応がスムーズで安心できました。地域の農地を預かっているため、収入が減少すると地域の人にも影響するので、収入保険に加入する事で、安心して営農できます。

今後も収入保険に加入し、できる限り営農を続けたいと思っています。少しでも若い人が農業に取り組みやすい仕組みが必要だと考えています。

収入保険には、この先の要望として、現在上限となっている9割の補償限度を少しでも高くしてほしいと思っています。

Q&A

- 収入保険って最近よく聞くけど、どういう保険なのかなぁ。
- どういう人が入れるのだろう。
- 様々な収入減少リスクに対応しているというけど、それなら掛金とか高そうだな。
- 新しい作物にチャレンジしたいけど、それも対象になるのかな。
- 新型コロナウイルスにも対応しているのかな。
- ナラシ対策など似たような制度があるけど、関係性はどうなるのかな。

その疑問点や
不安なことについて
お答えします。
次のページから
収入保険の内容について
紹介しますね。

加入者の声をお届けします

小坂町
水稲・野菜・花卉

目時 勝則さん

就農から13年、これまで甚大な被害を受けたことはありませんでしたが、昨年はトマトの「かいよう病」の影響が大きく、廃業を考えるほどの被害となりました。つなぎ融資を受けることで、早期に運転資金を確保できたので農業を続けることができました。

さらに、税務申告後には、つなぎ融資以上の保険金等となり、追加で受け取ることができました。春の運転資金に充当でき、補償の厚さに助けられました。

農家の努力ではどうにもできないことにも対応する収入保険は、安定的な営農を続けるためにも必要だと感じています。

三種町
水稲

金子　誠さん

収入保険は、減収のほか、価格低下や、病気やケガなどで収穫ができない場合も補てんの対象となるなど、とても充実している保険だと思います。

昨年は米価が大幅に下がり、保険金等の対象になることがわかりました。秋に資材費などの支払いがあったことからつなぎ融資を受け、とても助かりました。

収入保険では青色申告書類で審査されるので、共済のように損害評価を待たなくてもよく、収穫作業にも影響しないのがいいです。

加入1年目で保険金等の対象となり、不安もありましたが、請求から支払いまでがとてもスムーズで良かったです。

秋田市
水稲・野菜

柴田 ますみさん

収入保険がスタートした令和元年契約から加入しています。複合的な農作物を補償できるところに魅力を感じました。初年度の保険料等は大きいですが、保険料50%、積立金75%の国庫補助があるのもポイントです。

昨年の米の収穫量は例年通りでしたが、米価下落により収入が減少しました。さらに長雨の影響で野菜の収穫量が減り、収入に大打撃を受けました。自然災害だけでなく価格変動も対象になる収入保険は頼りになると改めて感じました。

毎年、想像を越える異常気象が発生するなど不安は多いのですが、さまざまなリスクに対応してくれる収入保険のおかげで、安心して農業に取り組めます。

由利本荘市
水稲・花卉

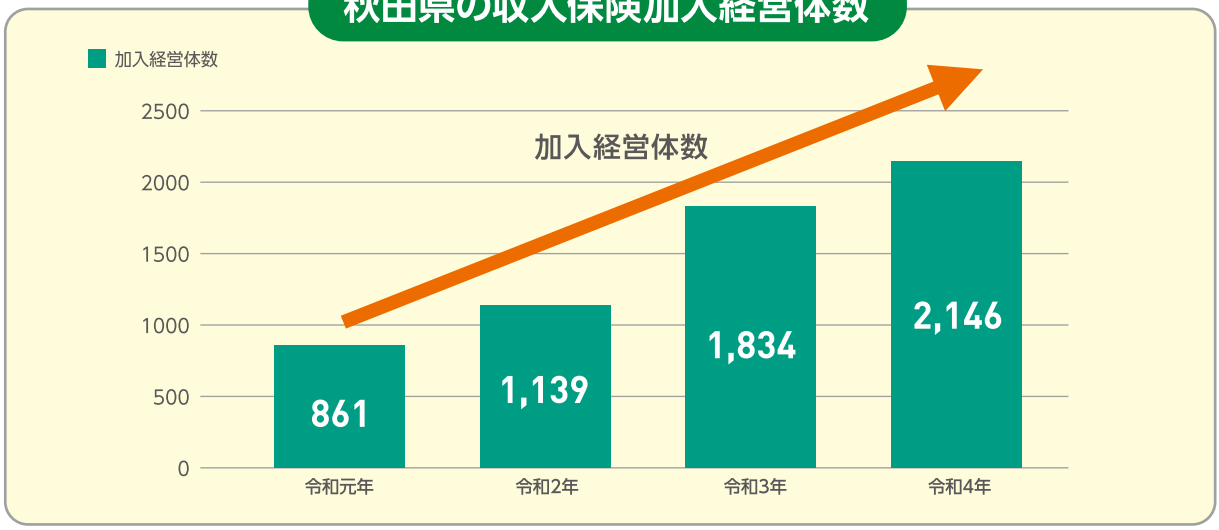
三浦 文雄さん

ダリアを補償する保険は今までなく、収入保険が始まったときにこれだと思い加入しました。

主にイベント用に出荷していますが、令和2年は新型コロナの影響でイベントがなくなり需要が大きく減少しました。さらに昨年は、猛暑で約850株のダリアが枯死しました。対策していても防げない被害があると実感しました。その結果、2年連続で保険金等の対象となり、とても助かりました。

農業は栽培経費が掛かるため、販売できない状態でも経費の支払いはあります。そのときに補償があると安心して農業に取り組めるのが、重要だと思います。

秋田県の収入保険加入経営体数



近年頻発する自然災害や新型コロナウイルスに関連した収入減少に備えるため、
収入保険に加入する方が年々増加しています。

収入保険に加入して経営の安定化を図りましょう

加入スケジュール

個人

保険期間（税務期間の1月～12月）
〈例〉R5年1月から加入　※1回目の保険料等は12月26日納入

R4年	R5年	R6年
新規加入申請～12月末 継続加入申請～11月末	1月～12月 （税の収入算定期間） 保険期間	（確定申告後） 保険金等の 請求・支払

法人

保険期間（各法人の事業年度）
〈例〉事業年度開始月4月の場合（R5年4月の場合）

R4年	R5年	R6年
新規加入申請～3月末 継続加入申請～2月末	4月～3月 （税の収入算定期間） 保険期間	（確定申告後） 保険金等の 請求・支払

お問い合わせは、お近くのNOSAIまでお気軽にどうぞ！

安心のネットワーク NOSAI
秋田県収入保険推進協議会
秋田県農業共済組合

スマホで
アクセス！

■北鹿支所　0186-23-7401　■北秋田山本支所　0185-54-5540　■中央支所　018-865-1701　■由利支所　0184-24-3301
■仙北支所　0187-63-1066　■横手市支所　0182-32-4150　■雄勝支所　0183-73-7131　■本所　018-884-5254

収入保険 Q&A

加入できる人や保険期間は?

青色申告を行っている農業者(個人・法人)なら加入できます。
保険期間は、税の収入算定期間と同じです。
個人は1月～12月、法人は事業年度の1年間です。

※青色申告(簡易な方式を含む)の実績が1年分は必要です。

対象になる収入は?

農業者が自ら生産した**農産物の販売収入全体**(所得ではなく収入)を対象とします。

※簡易な加工品(精米、もちなど)は含まれます。
※対象収入=農産物の販売金額+事業消費金額+(期末棚卸高−期首棚卸高)

どういったときに支払われるの?

自然災害や価格低下、けがや病気で収穫不能、取引先の倒産など様々な収入減少リスクに対応します。

新しい作物にチャレンジしたが、計画した収獲量がとれず、収入減少した場合にも対応します。

また、**新型コロナウイルスの影響**で、直売所の客数が減少し売上げが下がった、学校給食やイベントが中止になり計画どおりの出荷ができなくなった、なども補償対象です。

保険期間の販売収入が、**基準収入の9割を下回ったときに、下回った額の9割を上限**に補てんします。

※基準収入については、過去5年間の平均収入(5中5)を基本(過去5年間の青色申告実績がない場合は、実績のある年の平均収入)としつつ、保険期間の営農計画を考慮して設定します。

類似制度の関係性はどうなるの?

収入保険と、農業共済、ナラシ対策などの類似制度は、どちらかを選択して加入します。

ただし、令和3年1月からは、当分の間の特例として、**野菜価格安定制度の利用者が初めて収入保険に加入する場合、収入保険と野菜価格安定制度を同時利用(2年間)**することができます。

※同時利用される方は、収入保険の保険料等と野菜価格安定制度の生産者の負担金の両方を支払います。
※また、収入保険の保険期間中に、野菜価格安定制度の補給金を受け取った場合、収入保険の補填金の計算上、その金額を控除します。

収入保険にはどのような保険のタイプがあるの？掛金や補てん金はどのくらいになるのかな？

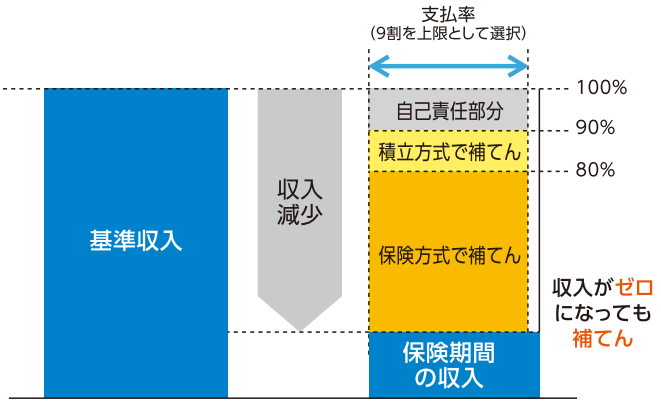
基本タイプと**保険料の安いタイプ（補償の下限を設定）**があります。
その掛金と補てん金は以下のとおりです。

基本のタイプ

保険方式（掛捨て）と積立方式（掛捨てではない）の組み合わせができます。

基本のタイプでは、
例えば、**基準収入1,000万円**の場合、
保険方式の**保険料8.5万円**、
積立方式の**積立金22.5万円**、
付加保険料2.2万円、合計33.2万円で
最大810万円の補てんが受けられます。
保険期間の**収入がゼロ**になったときは、
810万円（積立金90万円、保険金720万円）の補てんが受けられます。

※保険料・付加保険料には50%、積立金には75%の国庫補助があります。
積立金は補てんに使われなければ、翌年に持ち越します。
※保険料、積立金は分割払ができます。（最大9回）

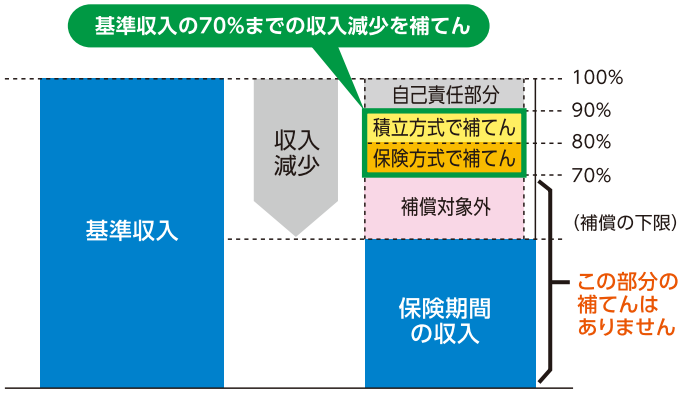


（注）5年以上の青色申告実績がある方の場合

保険料の安いタイプ（補償の下限を設定）

保険方式の補償の下限を選択することで、保険料を安くすることができます。
※補償の下限は、基準収入の70%、60%、50%から選択できます。

基準収入の70%を補償の下限とすると、
例えば、**基準収入が1,000万円**の場合、
保険料4.7万円（基本のタイプより約4割安い）、
積立金22.5万円、
付加保険料1.9万円で、
保険期間の収入が**700万円**になったときは、
180万円（積立金90万円、保険金90万円）の補てん
が受けられます。
ただし、**700万円を下回った分の補てんはありません。**



（注）5年以上の青色申告実績がある方の場合

保険料比較表（基準収入1,000万円の場合）

契約年	保険料	積立金	付加保険料	補てん金
基本タイプ（補償の下限なし）	8.5万円	22.5万円	2.2万円	最大810万円
補償の下限70%	4.7万円	22.5万円	1.9万円	最大180万円
補償の下限60%	6.7万円	22.5万円	2.1万円	最大270万円
補償の下限50%	7.6万円	22.5万円	2.2万円	最大360万円

大きな被害を受けて当面の収入がなくなり、資材等を買う資金に不安が出てきたのだけれど、早く補てん金は支払ってもらえないのかな?

収入保険の補てん金の支払は、保険期間の終了後になりますが、保険期間中であっても、自然災害や価格低下等により、補てん金の受け取りが見込まれる場合、NOSAI全国連から、**無利子のつなぎ融資**を受けることができます。

例えば、基準収入が1,000万円の方の場合、保険期間中に、農産物の販売収入が500万円まで減少すると見込まれるときは、280 万円程度を限度として、つなぎ融資が受けられます。
つなぎ融資を受けた金額は、補てん金と相殺して返還することになります。

※保険方式の補償限度80%、積立方式10% 、支払率90%の場合の計算です。
上記の場合、補てん金の受け取り見込額は400 万円×0.9（支払率 ）=360 万円で、その8割がつなぎ融資金額の限度額になります。

つなぎ融資実施状況

契約年	融資件数	融資額
令和元年	6件	9,080,000円
令和2年	20件	50,980,000円
令和3年	193件	483,880,000円

継続加入する際に、加入申請書を提出しているんだけど、もっと手続きが簡単にはならないのかな?

令和4年1月以降の保険契約から、**自動継続特約**がスタートしました。
この特約をつける事で、これまで、保険期間の開始前に提出いただいている**加入申請書の提出が、原則不要**になります。
必要書類（保険期間の営農計画書、前年の青色申告決算書など）は確定申告後にまとめて提出すればよくなります。補償のメニューなども、この時に決定できます。
さらに、更新時の付加保険料（事務費）が1,000円割引になります。
（インターネット申請の割引と併用可能）

※自動継続特約の内容については、前年の契約内容がそのまま引き継がれます。
保険料等を算定する保険料等算定基礎金額については、前年契約の基準収入金額が適用されます。ただし、申出により変更が出来ます。
保険期間開始日の2ヶ月前の月の末日までに下記事項について、申出する場合は加入者より委託先へ連絡をしていただきます。
・申込をしない旨の申出（翌年契約を取りやめる。）
・積立方式の有無
・保険料等の支払方法の変更（一括 ⇒ 分割2回、分割9回 ⇒ 分割2回や支払月の変更）

自宅から収入保険への加入や保険金請求ができるようにはならないのかな?

農林水産省が提供する農林水産省共通申請サービスが始まります。
ご自宅のパソコンなどから、収入保険の加入申請や保険金請求などの手続きができます。
インターネット申請を利用すると、付加保険料（事務費）は2,200円割引になります。（新規加入時は、4,500円割引）
利用するには、**専用のIDが必要**です。**二要素認証でなりすまし対策を実施**しているので安全です。

※IDの取得は、農業共済組合がサポートしますので、お気軽にご相談ください。